

やなせたかしの世界展

～やさしいライオン～

子どもから大人まで、幅広い世代に愛されるアンパンマン生みの親、やなせたかしさん。作詞家として「手のひらを太陽に」を世に出し、漫画家、絵本作家、編集者、詩人、作曲家、脚本家、舞台演出家と多彩な活動をされ、2013年10月13日、94歳で逝去されるまでに、たいへん多くの作品を生み出されました。しかし、その生涯は決して順風満帆ではありませんでした。2019年2月6日はやなせさんの100歳の誕生日です。生誕100年を記念して、本展では、不遇であったやなせさんの生い立ちからやなせさんの代表作・「やさしいライオン」の誕生までの軌跡を特集します。



アンパンマンの誕生につながる『やさしいライオン』

1967年、ラジオドラマとして発表された『やさしいライオン』は、1969年『キンダーおはなしえほん』（フレーベル館）で、初めて絵本化され、その後、映画、紙芝居等で大きな反響を呼びやなせさんの代表作品となりました。

この作品が『チリンのすず』、そしてやなせさんを代表する『アンパンマン』へとつながっていきます。

やなせさんの原点でもある作品です。



発行年/1975年（フレーベル館刊）

開催日程：2019年2月6日(水)～4月26日(金)

◎開始初日は、午前10時30分～オープニングイベントを実施します。

休館日：土日祝日／2月20日(水)・3月11日(月)～15日(金)

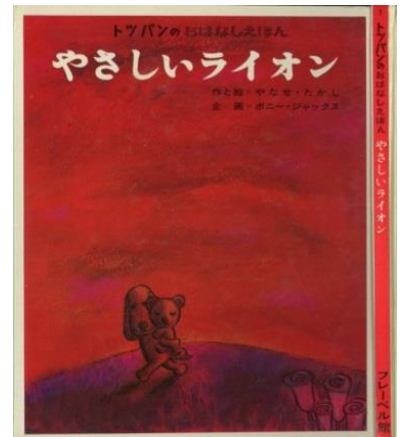
開催時間：午前9時～午後5時15分 ◎入場無料

開催場所：静岡福祉大学附属図書館

問合せ：静岡福祉大学附属図書館 電話：054-623-7452

協力：株式会社フレーベル館(東京都)

株式会社フレーベル静岡(静岡県)



発行年/1969年（フレーベル館刊）